通常砂防事業の効果

災害時援護者対策の推進

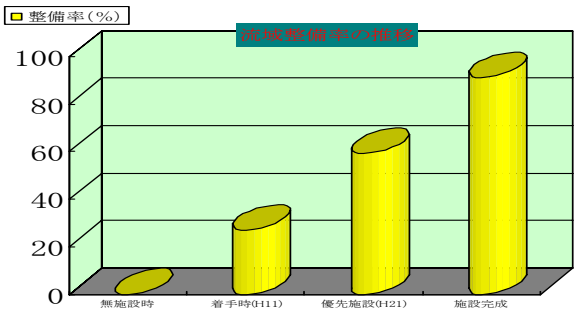
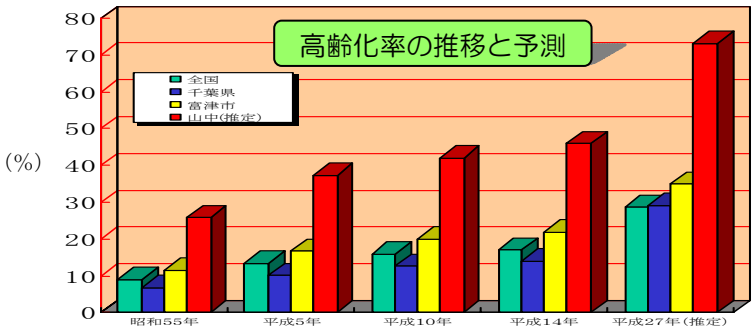
公平で安心な高齢化社会・少子化対策

〈　千葉県　富津市　志駒川（しこまがわ）　〉

事業概要

湊川水系志駒川の流域は、山間地がほとんどを占め、**高齢化率が市の平均23%を超える47%であり、典型的な少子高齢化問題を抱える山間集落地区**である。流域には老人保養施設、公民館や高齢者の住む人家が点在しており、土砂災害の危険が極めて高い地区である。砂防事業の早期完成と交通利便性の向上により高齢化対策にも寄与する。

山中地区の高齢化状況（H14）
人口170名　内高齢者79名

保養施設の利用状況
年間4,500名　可能利用50名/回

他事業（県道拡幅、東関道木更津館山線整備）と関連して、土砂災害に対する流域の安全度及び交通利便性が向上！！
地域の魅力アップが図られ、若者等の定着率の引き上げ、あわせて少子高齢化の改善にも寄与！！